令和８年度　喜多方市立松山小学校緑の少年団活動報告



参加者

５年生　２３名

主な活動

４月　結団式
６月　花苗の植え付け
６月　地域の施設へ贈呈するプランター作り
７月　地域の施設へのプランター贈呈
１１月　プランター回収
１１月　卒業式へ向け、球根のプランターの植え付け

活動内容紹介

〔１〕４月８日　結団式

　体育館で、令和８年度の緑の少年団結団式を行いました。

　団長を中心として誓いの言葉を述べ、緑の少年団としての自覚をもちました。



〔２〕６月４日　花壇の苗植え

　校庭側の花壇にマリーゴールドの苗を植えました。

　水やりや草むしりなどをして、育てていきました。



活動内容紹介

〔３〕６月４日　地域の施設へ贈呈するためのプランター作り

地域の施設へ贈呈するためにマリーゴールドやベゴニアの苗をプランターに植え付けました。



〔４〕７月１３日　地域の施設へのプランター贈呈

地域の公民館、郵便局、企業、高齢者施設などに育てた花のプランターを贈呈しました。

団長、副団長を中心に挨拶を述べて、各施設の方にお渡しました。



まとめ

活動成果

　学校の花壇を花で彩ることができました。水やりや草むしりなど協力する力が身に付きました。

　また、地域の施設へ花のプランターを贈呈することで、地域の緑化活動にも貢献しました。

　そして、地域の施設の方とのつながりや地域の方の笑顔をつくることができました。



少年団活動を通しての感想

・緑は自然を豊かにし、みんなを笑顔にするいいものだとわかった。

・植物を育るために時間を費やしたことで、植物の大切さや、育った時の嬉しさを実感した。

・自分たちで花を育てるのは大変だったけど、育てたその花を色々な人に配り、喜んでいる姿が見られて、この活動をしていてよかったと感じた。

・届けた地域の人が笑顔になって、地域の役に立ったと感じられてうれしかった。

・これからも学校や地域に緑を増やしていきたい。